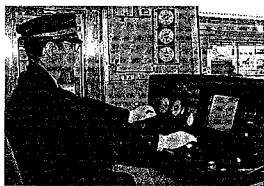


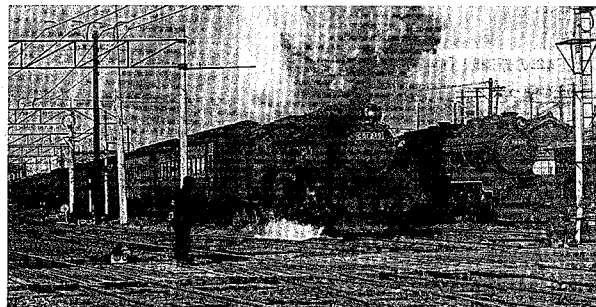
SLはどのように動くの？

SLは、ボイラーで石炭を燃やして水蒸気を作り、蒸気圧によってピストンを動かし、原動力とします。通常、SLは機関士と機関助士の2人が乗務します。機関士は加減弁（自動車のアクセルに相当）と逆転器（シフトレバーに相当）を交互に操作し、車輪の空転や不快な衝撃がないように加速し、定められた場所にピタリと停止するのが腕の見せ所でした。

一方、機関助士は石炭をくべる重労働です。しかし、ただ石炭を燃やせば良いというものではありません。出発や上り坂などで機関士が必要とする量の蒸気圧をタイミング良く、しかも必要最低限の石炭を使って供給できるのが優秀な機関助士でした。



最新の電車の運転室。左手のレバ一だけで発進から停止までできる



新津で活躍していたSLたち

絆も強き蒸気乗りたち

中村茂夫さん（古田）



昭和三十六年、新潟車掌区で国鉄に就職し、平成六年に五十五歳で退職するまで、主に新津機関区に籍を置き、機関士などの仕事をしました。

SLという、停止や下り坂でのブレーキ扱いの難しさや、連続急勾配での緊張感が思い出されます。後年に乗務した電気機関車に比べると、SLの運転ははるかに難しく、大変でした。一方、乗務時間がまちまちなので、夜中や早朝の出動のときは大変でした。日覚まし時計を二つ使ったのに寝過ぎたなんて話もありました。たまに夕

方に勤務が終わるときなどは、一緒に乗務した機関助士と飲みに行ったりしたものです。SLは機関士と機関助士が力を合わせなければ上手く動かすことができないけれど、それだけに人間同士の絆も強かったように思います。



大雪の思い出

伊庭格衛さん（吉岡町）

昭和十年七月、線路工手見習として国鉄に就職し、昭和四十六年の退職まで、主に保線区の仕事に携わりました。水害や大雪、地震など保線の仕



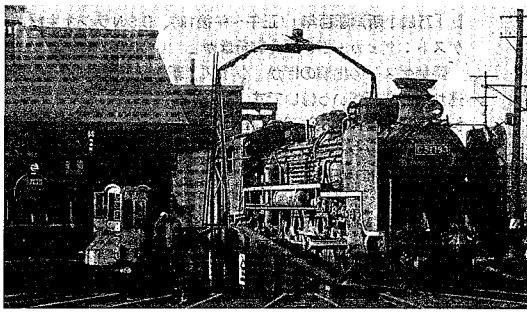
大忙しの車掌業務

円山甲子郎さん（北上）

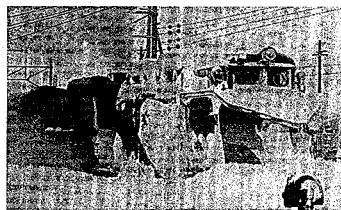
昭和十七年一月、車掌見習として国鉄に就職し、昭和五十五年退職するまで、車掌や駅長などの仕事に携わりました。昔の車掌は、現

在のような車内放送がないため、客車一両ごとに乗り換え案内をして回ったのです。また、客車内の電灯のスイッチが車両ごとにあり、バッテリーも弱かったため、トンネルを通過するたびに電灯のスイッチを入れたり切ったりして回っていました。スイッチを入れ忘れただけで、列車がトンネルの中に入ってしまったら、車内が真っ暗なんて失敗もありました。

駅構内の業務では、タブレット（車線区間の通行票）の受け渡しが大変でした。夜間、走っている列車から受け取るのに線路へ身を乗り出し、相手から良く見えるように白手袋をして、その手を懐中電灯で照らしたこともありました。



鉄道のまちの象徴ともいえる転車台と扇形庫



SLに押されるラッセル車

— お買物、ご用命は市内で —

春の料理生徒募集中

・入学の年齢は問いません — 中・高年のご夫婦
・男女は問いません — 料理が好き、食べることが好きな男性のみならず

クラス名	時 間	月回数	内 容
基 本 科	火18:40~20:40 水18:40~20:40 木19:00~21:00 金19:00~21:00	4回	・毎日のおかずから、ちよとしたおもてなし料理まで、和・洋・中華、お菓子 ・1週間同じ献立の授業なので、忙しい方も振り替えて受講できます。
特別グループ 講	4人以上まとまれば、ご希望の内容、日時で特別講習いたします。お友だち、職場、グループ活動などに親睦をかねて、楽しい料理を作り、楽しい会食にご利用下さい。		

新津料理学校

新津市滝谷町5の2

駐車場有り、滝谷バス停下車1分、東新津駅下車3分
入学申込みは、電話で **22-5000**

— お買物、ご用命は市内で —

雨もり補修・屋根工事

技能士のいる店

(有)関口瓦工業

新津市草水町3丁目 TEL 22-0984

内科・小児科・レントゲン科

大坂医院

新町1丁目6-12 TEL (24)5122